

## 第320回幹事会議事要旨

日 時 令和3年12月24日（金） 13：40～16：40

場 所 日本学術会議大会議室及びオンライン開催

出席者 （会長） 梶田 隆章

（副会長） 望月 眞弓、菱田 公一、高村 ゆかり

（第一部） 橋本 伸也、溝端 佐登史、小林 傳司、日比谷 潤子

（第二部） 丹下 健、尾崎 紀夫、神田 玲子

（第三部） 吉村 忍、米田 雅子、沖 大幹、北川 尚美

---

（事務局長） 三上 明輝

（事務局次長） 山口 雄二

（課長等） 後藤 一也、木村 友二、増子 則義、松室 寛治、寺内 彩子

### 審議事項等

1 前回議事要旨等の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 会則改正に伴う関係規定の整備について、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (2) 幹事会附置委員会における科学的助言等対応委員会委員（新規1件）を決定した。
- (3) 機能別委員会における国際委員会分科会委員（追加1件）を決定した。
- (4) 分野別委員会における運営要綱の一部改正（新規設置1件）、委員会委員及び分科会委員（追加5件）並びに小委員会委員（新規1件）を決定した。
- (5) 課題別委員会におけるフューチャー・アースの推進と連携に関する委員会委員（追加1件）を決定した。
- (6) 報告「経営学分野における研究評価の現状と課題」について、経営学委員会経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会野口晃弘委員長及び上林憲雄委員より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (7) 報告「品質保証に係るモノからの健康・医療へのアプローチ」について、薬学委員会医療系薬学分科会高倉喜信委員長及び合田幸広副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (8) 令和3年度代表派遣について、実施計画の変更及び派遣者について決定した。
- (9) 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2021の開催について決定した。
- (10) 1件の土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等について決定した。
- (11) 7件のシンポジウム等の開催及び3件の国内会議の後援について決定した。
- (12) その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認した。

3 以下の非公開審議が行われた。

- (1) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）（追加2件）及び小委員会委員（新規1件、追加2件）を決定した。
- (2) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命について決定した。
- (3) 外部委員候補を推薦することについて決定した。
- (4) 日本オープンイノベーション大賞表彰式を共同主催することについて決定した。
- (5) 「第4回 日本オープンイノベーション大賞」表彰について報告した。